

## メディアスエフエム第99回番組審議会 議事録

### 1. 審議日程

令和6年6月20日(木)

### 2. 場 所

知多メディアネットワーク㈱本社 21会議室

### 3. 審議者 ※敬称略、五十音順

出席委員) 片山麻有、関雅夫、高井智広、山森英津子

欠席委員) 大西彰、森岡厚喜 以上2名欠席

### 4. 議 題

(1) 新任審議委員紹介

(2) 報告事項

・5、6月の活動報告

・今後の活動予定

(3) 番組について審議

### 5. 審議内容

番組審議 5月18日放送 「ふるさとアワー」

概 要：毎週土曜日17時～18時に放送

この地域に縁のある俳優：山本圭祐氏（東海市出身）と、

温水洋一氏（日本福祉大学卒業）の2人が、

週替わりでのんびりゆったりとお届けする1時間。

内 容：テーマトーク、ゲストインタビューほか

関 委員 / ・テーマトークでは旅をテーマにそれなりに興味深い内容だった。

ただし、話がまとまっておらず、何が言いたいかわりにくく感じた。

コロナ後の旅の在り方や、温水氏自身の旅への思いなど何か提言あると

よいのでは。

・温水氏について意外な一面がある事に驚いたが、

そうした頭に残るエピソードがあるところが良いと感じた。

高井委員 / ・トークが多岐に渡ったが、どの話が誰に刺さるか分からないので良いのではないか。自分に興味がある話題もあった。

- ・楽曲について、洋楽があり歌詞を聞き取れず少し疲れた。テーマとの関連等がもっとあれば、その思いを感じながら聴くことができるのでは。
- ・温水氏の意外な一面や人柄が見えて面白い。ラジオでのトークならではと感じた。

山森委員 / ・ゲストインタビューについて、リモートで実施しているために生じると思われるやり取りの上手くいかなさがあった。スタジオで対面しての掛け合いが出来ればより良くなると感じた。

- ・トーク内容から番組タイトルの「ふるさとアワー」の「ふるさと」の部分があまり感じられなかった。

片山医院 / ・ゲストコーナーでは、地ビールの紹介があったが、地ビールの実物を飲んで味を伝えるなど、もっとリスナーに魅力を伝えられると良かった。

- ・温水氏に自分にも似たところがあると感じ、親近感を持つことができた。
- ・番組タイトルの「ふるさとアワー」の「ふるさと」には  
どういう意味が込められているか？

<事務局回答>

この地域に縁のある東京で活躍している俳優に、「ふるさと」であるこの地域の事を語ってもらい、この地域の人たちに共感してもらいたいという意味が込められている。

## 6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社ホームページ（URL）への掲載（2024年6月21日）

以上

文責：地域情報部 大賀鉄也